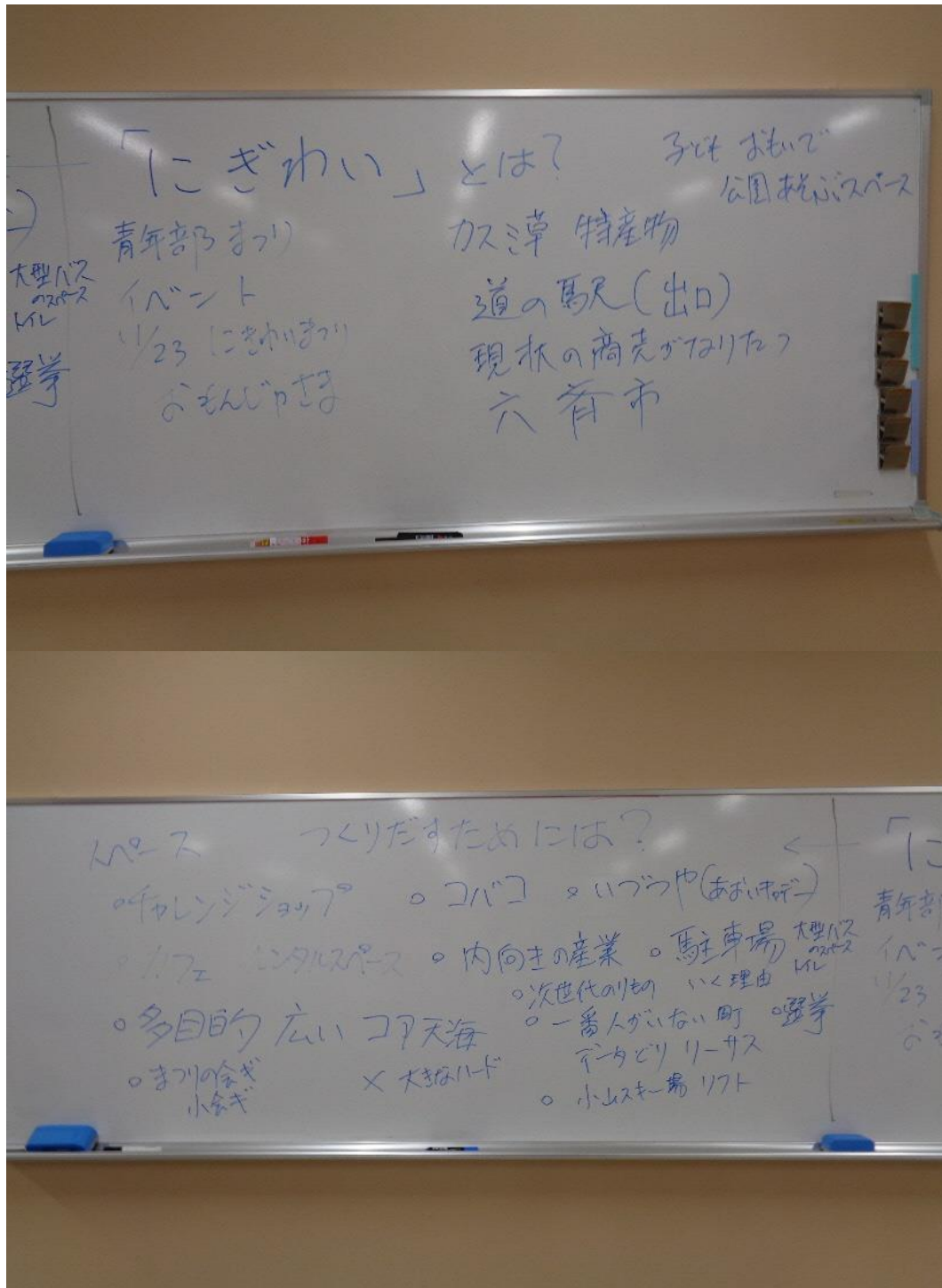


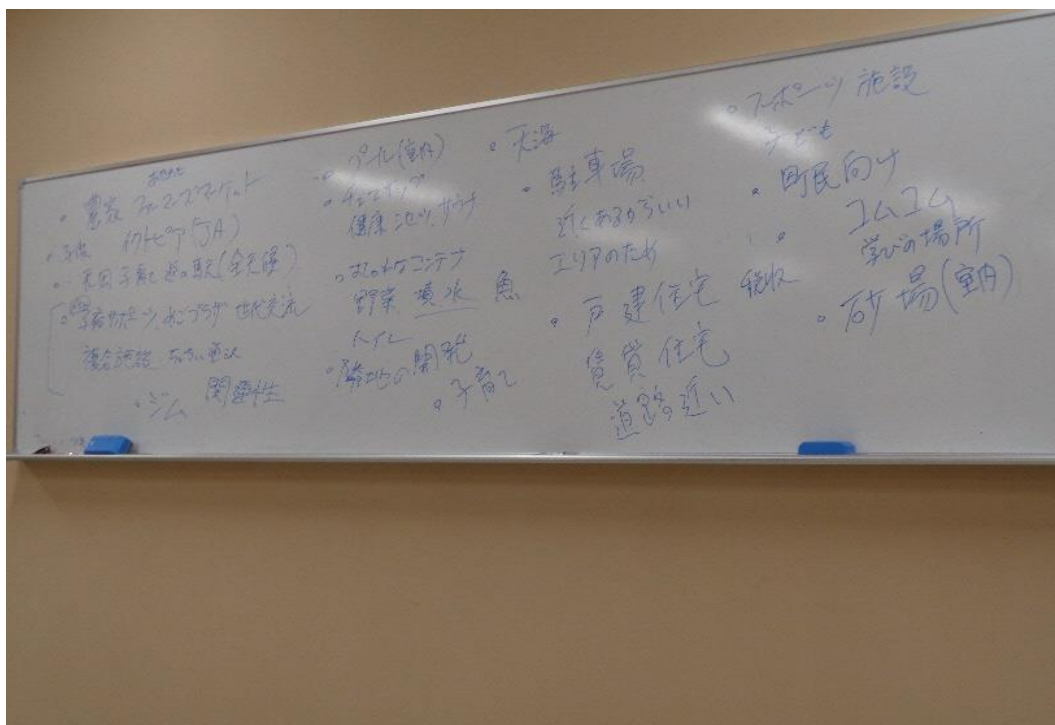
「住民の意向を反映した市街地活性化」

大学 (成果報告書作成者)	会津大学短期大学部 産業情報学科 八木橋 彰
自治体	会津美里町 産業振興課
その他関係者	
(1)調査研究の 課題・背景	会津美里町では、中心市街地に活気がなくなりつつあることや、住民の往来が少なくなり、にぎわいがなくなりつつあることが課題となっている。そのため、中心市街地の活気やにぎわいを取り戻し、住民の満足度を上げる方針や具体的な施策を検討する必要があるが、近年では住民が考える活気やにぎわいが多様化している。 そこで、会津美里町の住民が考える中心市街地の活気やにぎわいの明確化と、それを達成するための町としての全体的な方針や具体的な施策を住民参加型のワークショップやアンケート調査を通じて明確にすることを目的とする。
(2)令和5年度 調査研究活動内 容	会津美里町役場が任命する住民や事業者、公募により選出された住民などで構成される高田地域まちなかにぎわい創出協議会を立ち上げ、以下の日程で会津美里町の中心市街地の活気やにぎわいについての意見交換を行った。 7月14日 8月31日 10月26日 12月7日 3月18日(予定) また、以下の住民参加型ワークショップを実施した。 9月29日 10月13日 主な協議内容 ・にぎわいは必要か？にぎわいとは何か？ ・にぎわいを創り出すためには何が必要か？ 協議会・ワークショップを踏まえて、会津美里町の町民を対象に以下の日程でアンケート調査を実施した。 第1回アンケート調査(調査期間：7月下旬～8月下旬) 主な質問内容(抜粋) ・中心市街地は、にぎわっていると思いますか？にぎわいは必要だと思いますか？ ・どのようなにぎわいが必要ですか？空き家や空きスペースをどのように活用すべきですか？ 第2回アンケート調査(調査期間：1月下旬～3月上旬) 質問内容(抜粋) ・中心市街地に、にぎわいや人の流れを創り出すために、ふさわしいと思う方針、コンセプト。 ・空き地(旧高田公民館跡地)活用の方針、コンセプト。
(3)令和5年度 時点の結果	高田地域まちなかにぎわい創出協議会、住民参加側ワークショップでは、主ににぎわいは必要であること、にぎわいとは、住民がその町に住んで満足していることであることから、内需の拡大に向けた活動、住民同士の交流とそのため施設・場所が必要であるということが共通の見解となった。また、第1回アンケート調査においても、高田地域の中心市街地がにぎわっていないとの認識、にぎわいは必要と考えている住民が大半であった。しかし、住民が考える具体的な活動や施設・場所の活用方法については、多様化している。例えば、飲食や買物によるにぎわいの創出、趣味や娯楽などを通じた交流によるにぎわいの創出、住む人が増えることによるにぎわいの創出など回答が分かれている。 これらを踏まえて、第2回アンケート調査では、高田地域の中心市街地ににぎわいを生み出すための6つの方針と空き地(旧高田公民館跡地)活用の方針について7つの方針に絞り、回答してもらった。3月18日現在では、全世代の住んでいる人が生き生きと楽しんでいる中心市街地であることや、そのための空き地の活用方法として、健康運動施設に活用したり、駐車場の整備を行うといった意見が多かった。

(4)提言または 今後の展開	観光など外からの経済効果を生み出すのではなく、生活利便性の向上や地域住民同士の交流促進など内からの経済効果を生み出す中心市街地活性化政策が必要である。そのためには、これらのことを考える住民の参画意識も必要である。多様な意見が寄せられたことから、住民の参画意識は高く、活性化に向けた土台はある。しかしながら、意見を述べることと、実際に活動に参加するかどうかは別のことであることから、参画意識の醸成をどのように行うかということが課題となる。また、多様な意見を満たす方針をどのように立てるか、その中で独自の魅力やにぎわいをどのように作り出すかを考える必要がある。(来年度の主体となる活動)
---------------------------	--

高田地域まちなかにぎわい創出協議会での意見交換
にぎわいとは？にぎわいをつくり出すためには？空き地の活用方法





第1回アンケート調査(抜粋):調査期間 2023年7月下旬～2023年8月下旬
質問項目の詳細、集計結果の概要は会津美里町役場のホームページで公開済みである。

令和5年度 高田地域の中心市街地に関する 町民アンケート調査票

※本調査票に記入し、本調査票を返信してください。



○町民の皆さまには、日頃より町商工及び観光振興施策に対しご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

現在、町では、高田地域の中心市街地について、新たな人の流れをつくり出し、「にぎわい」につなげる取り組みの準備を進めております。

つきましては、町民の皆さまのご意見等を把握しながら検討を進めていきたいと考えておりますので、お忙しいこととは存じますが、本アンケート調査にご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

アンケート集計結果につきましては、後日町のホームページで公開いたします。

Ⅱ 高田地域の中心市街地について

問4 あなたは、現在の高田地域の中心市街地についてどう思いますか？

1. にぎわっている	➡ なぜそう思いますか？	)
2. にぎわっていない	➡ なぜそう思いますか？	
4		
3. どちらともいえない		)

問5 あなたは、現在の高田地域の中心市街地にとって、「にぎわい」は、必要だと思いますか？

1. にぎわいは必要	➡ なぜそう思いますか？	)
2. にぎわいは必要ではない	➡ なぜそう思いますか？	
※ 2. を選んだ方は、アンケートは以上です。 ご協力ありがとうございました。		)
3. どちらともいえない		

第2回アンケート調査(抜粋):調査期間 2024年1月下旬～2023年3月上旬
質問項目の詳細は、会津美里町役場のホームページで公開済みである。

令和5年度 第2回 高田地域の中心市街地に関する 町民アンケート調査票

※本調査票に記入し、本調査票を返信してください。



○現在、町では、高田地域の中心市街地について、新たな人の流れをつくり出し、「にぎわい」につなげる取り組みの準備を進めております。

つきましては、町民の皆さまのご意見を把握しながら進めていきたいと考えておりますので、アンケート調査へのご協力をお願いいたします。

アンケート集計結果につきましては、後日町のホームページで公開いたします。

問6 高田地域の中心市街地に、にぎわいを創り出すために、あなたが、一番大切にしたいことはなんですか？
ひとつを選んでください。

1. 人と人のつながりを大切にしたコミュニティの形成
居心地の良い居場所であるため

2. 外から観光で誘客し、内は地域で経済を回す産業振興
継続的に利益を得るため

3. 子どもたちの教育や地域の人材育成
人が成長する機会を得るため

4. 家族や友人と一緒に遊んだり、運動ができること
健康増進のため

5. 平穏な住宅地
穏かな居住環境のため

6. 子どもから高齢者まで世代を超えて交流ができるスペース
世代間交流のため

7. 趣味や娯楽を、仲間と一緒に楽しむことができる空間
純粋に有意義な時間を楽しむため

8. その他自由意見

(

)